

事務事業チェックシート

事務事業No 352 事業名 感染症予防事業(情報システム)

[事業基本情報]

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	3	地域医療・健康危機管理体制の充実
基本方針	1	市民への情報提供及び啓発

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		衛生費	
	項		保健衛生費	
	目		地域医療対策費	
	大事業		地域医療対策事業	
事項		感染症情報システム事業		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	永年	～	平成29年度
事業実施の根拠法令	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律		
関連個別計画	和歌山市地域保健医療計画		
担当課・担当課長(Tel)	総務企画課	松浦 英夫(488-5109)	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
				○
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か)	事業内容				
	感染症の発生及びまん延を防止することを目的とし、常に感染症の発生動向を把握し、情報を還元する。	・医師からの届出や情報提供、また学校・施設等からの情報を基に感染症の発生の状況や病原体の検索を行い、情報の分析を行い、感染の原因や感染経路、今後の拡がり等を究明し、情報の提供・公開を行う。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。	感染症の発生情報の正確な把握と分析、その結果の市民等への的確な提供・公開を行った。
		1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用	1 コンピュータによるオンラインシステムを用いたデータ運用 2 感染症協力医療機関の体制整備 3 和歌山市感染症情報センター(ホームページ)の運用

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	4,201	3,820	3,761	3,535	3,693		3,693		3,693		
	伸び率(%)	-	-	-10.5%		-1.8%		0.0%		0.0%		
	人件費	常勤職員	3,389	3,043	3,043	2,983	3,043		3,043		3,043	
		非常勤職員	0			703						
		小計	3,389	3,043	3,043		3,043		3,043		3,043	
	国庫支出金	1,549	1,549	1,549	1,604	1,549		1,549		1,549		
	県支出金											
	市債											
	その他											
一般財源(税等)	2,652	2,271	2,212	1,931	2,212		2,212		2,212			
所要人数	常勤職員	0.46	0.40	0.40	0.40	0.40		0.4		0.4		
	非常勤職員	0.00			0.47							
主な予算内訳	管外出張旅費91千円、消耗品費130千円、印刷製本費28千円、医薬材料費122千円、通信運搬費517千円、検査分析委託料407千円、ホームページ等作成委託料495千円、発生動向調査委託料1,890千円、機械借上料13千円											

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	和歌山市感染症情報センター(ホームページ)更新回数				年度目標値	150	150	150	150
					実績値	250	230		
	単位	回	全体目標値	150	全体目標達成度	166.7%	153.3%		
	感染症データ分析回数				年度目標値	64	64	64	64
					実績値	64	64		
成果指標	情報発信数				年度目標値	200	200	200	200
					実績値	260	250		
	単位	件	全体目標値	200	全体目標達成度	130.0%	125.0%		
					年度目標値				
					実績値				
	単位		全体目標値		全体目標達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか	○	急いで取り組む		中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	法定受託事務のため、現状のまま維持継続する。
「見直し」 「改善」案	